

9月1日『総合防災訓練』を実施しました ～新型コロナウイルス禍における大規模地震・津波に対する災害対応～

酒田河川国道事務所では、職員の防災能力の向上を図ることを目的として「総合防災訓練」を実施しました。訓練では、山形県沖を震源とする地震と津波の発生を想定し、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、災害発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達及び情報共有、応急復旧などの災害対応訓練を実施しました。

1. 訓練日時 令和3年9月1日(水) 9時40分～12時00分
2. 訓練場所 酒田河川国道事務所 災害対策室(2F)
3. 訓練想定 地震発生時刻 9時40分
山形県沖を震源とする地震(酒田河川国道管内震度6弱の地震(津波あり))
4. 訓練のポイント
 - ・新型コロナウイルス等感染症対策を踏まえた災害対応の確認
災害対策室での対応要員を制限(従来比54.3%)し、通常業務を行う事務室(別室)との連携で密を回避した災害対応。
 - ①地震対応訓練(災害対策支部設置、管理施設点検等、応急復旧訓練(図上)など)
 - ②自治体支援(自治体とのホットライン構築・リエゾン・TEC-FORCE 派遣)
 - ③災害協定団体・防災エキスパート要請訓練
 - ④水質事故対応訓練

※今年度の記者発表については、新型コロナウイルス感染拡大及び防止対策として、事前の記者発表は行わず、訓練終了後の記者発表させていただきました。
※別添の写真は本日実施した訓練状況の写真です。

記者発表先:酒田記者クラブ、鶴岡記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所
〒998-0011 山形県酒田市上安町一丁目2番地の1
電話 0234-27-3331(代表)

防災課長

わかばやし

ふみたか

若林

文孝

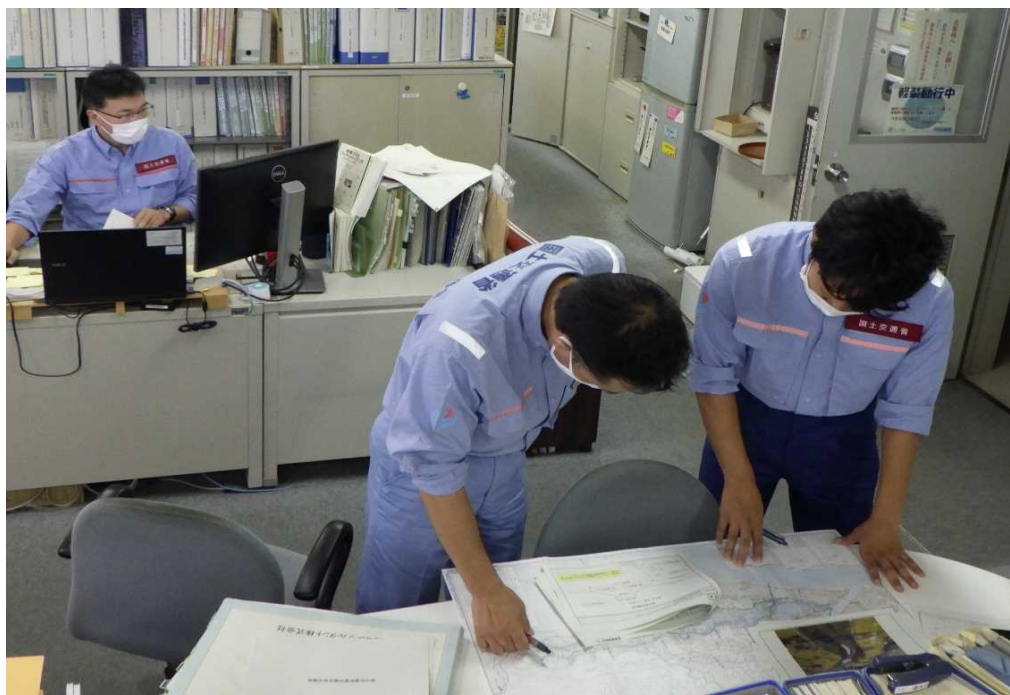
(内線281)

R3年度 総合防災訓練(酒田河川国道事務所) 訓練状況 写真
(訓練実施日(写真撮影日):令和3年9月1日 9:40~12:00)

【災害対策室 訓練状況】災害対策室での対応要員の制限(従来比54.3%)



【事務室(別室)との連携】別室での応急復旧訓練



【講評(訓練を終えて)】酒田河川国道事務所長 高野 明

- ・短い時間での訓練であったが、災害発生時の各自の役割が再認識できた訓練となったのではないか。
- ・今回の訓練を振り返り、さらに災害の発生に備えていただきたい。